

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



9月19日(金) 14:00 ~ 15:00

ライオンの赤ちゃんに触れ合おう! IN 宇都宮動物園

宇 都宮動物園では7月に4頭のライオンの赤ちゃんが産まれました。

そこで、荒井園長より、有り難いお話をいただきました。

なんと、うりずんの子どもたち、ご家族を招待し、ライオンの赤ちゃんに触れ合う機会を設けてくださることに!!



なでなでしてもいい?

当 日、楽しみにしながら待っていると、飼育員さんと共に、1頭のライオンの赤ちゃんが登場!!



Dream Night at the Zoo に引き続き、ワクワクするような企画を考えてくださる荒井園長…いつも子どもたちのことを気に掛けてくださる温かいお心遣いに感謝申し上げます。

たのしいな!



ガオ~!!

ぼくだって「ガオ~!!」

ちょっとだけ触ってみようかな…



赤ちゃんとはいえ、産まれてから2ヶ月程経った9月現在の体重はおよそ10kg…中にはびっくりして固まってしまったご利用者さんもいらっしゃいましたが、恐る恐る手を伸ばし、しっぽを掴もうとしていたり、近く



噴まないかな…汗

可愛いな…♡

に来ると嬉しそうに声を出して笑顔を見せてくれたり…ご利用者さんの色々な表情を垣間見ることができました。

荒 井園長をはじめ、飼育員の方々、貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。忘れられない素敵な思い出となりました。(大久保 佳澄)

【園長さんからのコメント】

ライオンは、生まれたときは約2kgぐらいでした。お母さんのミミーがとても大事にして、我々も見ることが中々できませんでした。“あのミミーがこんなに怒るなんて!!”と思うぐらい赤ちゃんを守ろうとしている姿には感動。今も子どもたちは自分の見えるところで遊ばせ、姿が見えなくなると大騒ぎをして探すほど子煩悩なお母さんです。

(宇都宮動物園 園長 荒井賢治様)

【参加されたご家族からのコメント】

ライオンの赤ちゃんとのふれあいに参加しました。ライオンの赤ちゃんは本当にかわいく、悠生も家族も大興奮でした! 大人にはない体の模様やシマシマのしっぽも見る事ができました。我が家は“Dream Night at the Zoo”にも参加させて頂いており、宇都宮動物園さんには貴重な体験の場をご提供して頂き、大変感謝しております。大好きなうりずんのお友だちやスタッフのみなさんと素敵な時間を過ごすことができました♪ありがとうございました。(悠生くんのお母様)

医療的ケアが必要な子どもの保育 「障害児保育園ヘレン」の誕生

2014年8月6日、東京にある認定NPO法人フローレンス（駒崎弘樹代表理事）の本部を訪れました。今回の訪問目的は、重症障害児の保育です。

フローレンスでは、これまで病児保育や小規模保育事業に先進的に取り組んでこられていましたが、2014年9月17日、わが国初の医療的ケアが必要な子どもも預かる「障害児保育園ヘレン」がオープンしました。ヘレンでは、障害児の長時間保育にもチャレンジされています。



認定特定非営利活動法人うりずん

理事長 高橋 昭彦

これまで、うりずんで行ってきたのは、レスパイトケア、つまり介護者の方をケアから解放してひと休みしたり他のきょうだいと触れ合うための臨時的預かりでした。

もともと、うりずんが受託している日中一時支援はお母さんの就労を目的としたものではありませんでした。ヘレンのお話を是非伺いたいと、原澤副理事長、秋山理事、仲村監事とうりずん学生サポーターである自治医大医学部6年の増田さんと私が参加しました。

*

訪れたのは、飯田橋にあるフローレンスの本部です。代表理事の駒崎さん、障害児保育事業部の石川廉さんらとお会いしました。

ヘレンは児童発達支援という就学前の障害児に日中活動と療育の場を提供する事業所で、杉並区の助成を得ています。対象は主に1歳からの未就学児で、主に中重度の肢体不自由児、知的障害児、医療的なケアを必要とする重症心身障害児です。定員15名のうち、重症心身障害児の枠は5名となっています。



通常の児童発達支援は9時から14時とか15時からいまでのところが多く、これではお母さんはフルタイムで働くことはできません。そこに自費の保育部分を足して、10時間程度の長時間保育を可能にしたのです。

自己負担は児童発達支援の自己負担分と自費保育料を合わせて、月6万円程度で、健常児を保育園に預ける保育料とそれほど変わらないということです。

駒崎さんに、なぜこの事業を始めたのかを伺いました。

ある時、医療的ケアが必要な子どもの母親が保育の申し込みをしたところ、都内で保育を受けられるところがどこにもなかったのです。東京都に限らず、障害のある子どもの受け入れ先はどこも極端に不足しています。

そこで、障害児保育問題を解決するために設立されたのが障害児保育園ヘレンでした。

石川さんによると、すでに重症心身障害児のクラスは定員に達しているということです。そのニーズの高さを感じると共に、このような動きが各地に広がるといいなと思いました。

*

フローレンス本部フロアでは大勢の若いスタッフが机を囲んで会議や仕事をされていて、とても活気がありました。フローレンスさんのますますのご活躍を祈念いたします。

◆障害児保育園ヘレンホームページ

<http://www.helen-hoiku.jp/>

◀フローレンスさん本部で 左から 石川廉さん、秋山理事、仲村監事、原澤副理事長、増田さん

第19回在宅ケアネットワークとちぎ 開催のお知らせ

◆テーマ/子どもの気持ちと生命に寄り添う～小児在宅ケアの今、そしてこれから～

◆期 日/2015年2月11日(祝) ◆場 所/自治医大 地域医療情報研修センター

大会長は私、高橋です。小児在宅ケアに関心のある方ならどなたでも参加できます。どうぞいらしてください。詳しくは通信12号でお知らせいたします!

居宅介護事業サービス提供責任者
齋藤 志津香

うりずん日記

朝 晩が涼しくなり、だんだんと秋めいてきました。数週間前の、とても暑い日々が嘘のようですね。

うりずんの夏の活動は、今年も水遊び！ 日よけのある所にプールを出して、みんなで足を浸けたり、水をかけ合ったり、

霧吹きで水遊びしたり…。

あまりにも日差しが強い日は、室内にプールを出してヨーヨー釣りをしたり、かき氷を触ったりと、思いっきり夏を楽しみました。



スライムねばー



はるさめ触ってます



シャリシャリ…カキ氷！

ヨーヨー釣ったよ

こ の頃は、過ごしやすい気候が続き、近所のろまんちっく村へ散歩する機会が増えてきました。

お散歩が大好きな子どもたちは、テキパキと準備し、ご機嫌でろまんちっく村へ向かいます。公園に着き、すべり台やブランコで遊んだり、日陰でお友達が遊んでいるのを眺めてみたり…みんなそれ

ぞれ楽しんでいるようです。

う りずんの子どもたちは、気温の変化に敏感で、体調崩すこともあるので、散歩は気候の良い時期のお楽しみです。この短い期間に、子どもたちは、夏から秋に変わる様子を体いっぱい感じています。

この秋、うりずんに、新しいお友だちが2名加わりました。ますます賑やかになりそうです。

僕、7歳になりました!!



すべり台、楽しいな～



日中一時支援事業

●平成26年4月～6月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
79	79	64	222

* いずれも延べ利用人数です

●平成26年4月～6月のご来所状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
見学者	23	0	6	29
ボランティア	0	0	0	0
計	23	0	6	29

●現在の登録状況……28名 (9月30日現在)

* 登録ご利用者の年齢……2歳～21歳

* 現在契約準備中の方……0名

居宅介護事業

●現在の登録状況……7名 (9月30日現在)

* 現在契約準備中の方……1名

※詳細につきましては、NPO法人うりずんHPの
(<http://www.npourizn.org/>)
お知らせ「活動報告」をごらん下さい。

うりずんの仲間たち

名前：小口 智也さん (ともちゃん)

学年・年齢：高等部2年 16歳

好きなこと：お父さんとガンダムのDVDをみる事、音楽を聞く事、散歩、お風呂

嫌いなこと：顔を触られる事

うりずんて

どんなところ？：

いつも安心して預ける事ができる所です。分からない事があるといつでも教えてくれます。



名前：村田 茜さん
学年・年齢：21歳 (もしかしての最年長…)

好きなこと：絵本を見たりディズニーのDVD鑑賞

嫌いなこと：突然の大きな音

うりずんって

どんなところ？！：色々な体験・経験をさせていただけてスタッフのみなさん、小さなお友達とも関われる楽しいところです！

最後にメッセージ：スタッフの皆様いつもお世話になっております。利用日ごとの楽しい企画に、色々な体験が出来て、うりずんが大好きです。これからも、いろいろなことに沢山チャレンジしていきたいです!!





こんにちは。Tinyです！ 「第2回 Tinyファミリーコンサート」の御礼

Tiny代表 土沢 薫



おかげさまで、今年のチャリティーコンサートも、多くのご来場者をお迎えして温かく楽しく開催することができました。本当にありがとうございました。障がいがあってもなくても、子どもからおとなまで、ともに音楽を楽しみたい

人がだれでも分け隔てなく参加し、自分らしく楽しんでいただけるコンサートに—という願いが、実現しました！！無償で御出演くださった吉武まつ子さん、大地さん、萌さんファミリーの温かいお心と歌や踊りや語りの力と、ピアノの熊井さんの演奏、ご来場の皆さま、支援者の方々、そして、共催のうりずんのスタッフの方々、多くの人たちの支えと励ましのおかげです。感謝します。これから御礼申し上げます。

収益金はすべて障がいのある子どもと家族の支援（4分の3はうりずんへ）に寄付させていただきます。金銭的なご支援をいただいたことに加えて、1回目、2回目と継続開催できたことで、お互いに理解を深め合い、遠慮や気兼ねなく共に楽しい時間を共有する、こ



ろと行動の支援・共感の輪が広がっています。本当にうれしく有難いことです。

来場者アンケートをご紹介します形で、当日の様子をご報告します。



（※当日の様子は、TinyのHP：<http://tinytiny.info/>）でもご覧いただけます。インターネットで「Tiny」「宇都宮共和国」と入力すると検索できます。）皆様の応援と励ましを糧に、少数スタッフで頑張っています。来年もまたチャリティーコンサートを継続できるよう、尽力していきます。「障がいのある子どもと家族のためのあそびの集い」も毎月開催しています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

【アンケートから】●初めて参加しました。とても感動的でした。●普段参加しづらいであろうこのような一流のコンサートに参加できて、すばらしいと思いました。●ワークショップのようにみんなで参加しながら楽しめました。学生さんたちのやさしい笑顔と、吉武ファミリーの温かいハートが心に沁みました。●毎日が目まぐるしく過ぎていく日々の中で、心が洗われ、夕々に落ち着いたひと時が過ごせました。親しみやすかった。●デズニーマドレーのピアノを、子どもは聞き入っていました。「ステキ」とぼそそと言っていました。●去年のジャズも今でも心に残っています。今日のコンサートも忘れることはないと思います。●こうした場の共有をした保育学生が、将来保育をされることが楽しみです。●みんなが楽しめるコンサートでした。来年も参加したい。毎年やってほしいです。



昨年の人形劇の様子
今年の人形劇も乞うご期待！

みんなで楽しもう～♪うりずんクリスマス会

今回で3回目を迎える“うりずんクリスマス会”日頃よりお世話になっている関係団体と共に下記の日程で開催させていただきます。参加してくださる皆様にとって楽しいひとときとなるよう、また、“クリスマス会に来て良かった”と感じていただけるような会にしていきたいと思っております。

と き：12月14日（日）13:30～16:30（予定）
と ころ：富屋地区市民センター（宇都宮市徳次郎町80-2）

＜寄付のお願い＞

“クリスマスの思い出に残るプレゼント”をコンセプトに、今回も、前回同様サプライズで抽選会を企画中です。

そこで、うりずんへご支援ならびご協力していただいている皆様に、寄付のお願いをたく申し上げます。

ご協力いただいた皆様を次回1月発行のうりずん通信テレマカシーでご紹介させていただきますと考えております。ご協力宜しくお願い致します。

昨年いただいたおもちゃ♪
子どもたち大喜び ▶



看護師・介護職募集中

●うりずんでは、看護師・介護士・ヘルパーを募集しております。障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか！？

事業内容 医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプなど。訪問看護に関心のある方もご一報下さい。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

※ボランティアも大募集しています。

連絡先▶ ☎028-601-7733（水・日・祝祭日はお休みです）

編集後記

暑かった夏も、あの間に過ぎ去り
気付けば今年も残り数ヶ月…
鈴虫の鳴き声、じつと秋の季節になりました。
夏の暑さに負けなかったように、
これからの寒さにも負けぬよう元気に
過ごしていきたいと思います。
皆様も体調崩さぬよう気を付けて
お過ごしください。
大久保 佳澄



うりずん通信・テレマカシー

第 11 号 2014年 10 月 20 日 発行

<http://www.npourizn.org/>

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん

〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町丙357-14

TEL/FAX: 028-601-7733

Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス

NPO法人うりずん寄付者名簿(敬称略) 平成26年7月1日~平成26年9月30日(到着分)

ご寄付 871,285 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 延べ 55 名 (うち匿名希望 12 名)

*掲載順は都道府県の50音順になっております。

茨城県 水戸市 田中祐一郎	宇都宮市 五月女浩之 土沢 薫 奈良クニエ 橋本 美科 廣瀬 芳子 (株)広田建材 府川 琢磨 増淵 美樹 矢吹 拓	宇都宮市 渡辺恵美子 小山市 荒井 康之 大竹 伸子 田島 直秀 栃木市 大木 富江 下野市 石川由紀子 小倉 睦美 丹波嘉一郎 真岡市 塚越佳世子	日光市 加藤 浩治 木村内科医院 手塚 コウ 芳賀マサ子 千葉県 印西市 イエス・キリスト・コミュニティ教会 埼玉県 さいたま市 宮谷 博幸	川口市 高橋 潤 東京都 練馬区 遠藤 頼子 世田谷区 上原 靖之 町田市 横手 貴子 八王子市 小沢 浩 神奈川県 横浜市 本塚 幸雄 藤沢市 深澤 博史	岡山県 岡山市 高橋 索典 福岡県 福岡市 ニノ坂保喜 宮崎県 宮崎市 日高 良雄 高橋昭彦先生ヘルシー・ ソサエティ受賞記念講 演会・祝賀会実行委員会
------------------	--	--	---	--	--

■個人賛助会員 (総数 632 名) 中、55 名の方が入会・更新くださいました。(うち匿名 9 名)

福島県 伊達市 斉藤 祐司 栃木県 宇都宮市 金子 洋子 小森谷浩明 相良 律子 佐久間豊子 佐藤 崇生 倭文 一彦	宇都宮市 柴田 敦子 下谷 正幸 五月女浩之 土沢 薫 橋本 美科 廣瀬 芳子 府川 琢磨 藤岡 浩美 増淵子工子	宇都宮市 増淵 美樹 渡辺恵美子 小山市 荒井 康之 佐伯亜希子 栃木市 大木 富江 真岡市 上野富貴子 塚越佳世子 下野市 石川由紀子 丹波嘉一郎	鹿沼市 貝賀 悦子 日光市 小田切直美 小石 光子 手塚 和江 手塚 コウ 鶴田 節夫 鶴田美美子 芳賀マサ子 さくら市 石崎 智	大田原市 三浦知津子 埼玉県 川口市 高橋 潤 千葉県 市川市 宇野 朝子 眞輪 良行 眞輪 弘美 眞輪 葉海 市川市 眞輪 竜	東京都 練馬区 遠藤 頼子 世田谷区 内田 玉貴 東村山市 眞輪 久子 神奈川県 横浜市 本塚 幸雄 大阪府 茨木市 橋本 裕美
--	---	--	---	--	---

■団体会員 (総数 53 団体) 中、7 団体が入会・更新くださいました。(うち匿名 1 団体)

栃木県 宇都宮市 公益社団法人栃木県看護協会 訪問介護・居宅介護支援事業所 眞 心	小山市 トータルクリニック寺門医院 (株)フレンド 日光市 NPO 法人毎日クリスマス	塩谷郡塩谷町 植木医院
---	---	-------------

いつもご支援いただきありがとうございます！

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助が限られているのが現状です。うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。事務処理上の関係で大変恐縮ですが、必ず賛助会員・寄付申込書をうりずん宛に F A X または郵送でお送りください。用紙はホームページ (<http://www.npourizn.org/>) に掲載しております。(または、F A X でご連絡いただければ、用紙を郵送いたします。)

入金ならびに申込用紙をごちからで確認できた後に、領収証をお送りさせていただきます。

【記入上のご注意】

必ず、申込者のお名前、ご住所、申込内容ならびに金額、匿名希望について記入していただきますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合

個人年会費または団体年会費のどちらかを選択してください。

○一般ご寄付のお申し込みの場合

- ① 一般寄付 (使途自由)
- ② スロープ車うりぼう号の購入
- ③ 子どもと家族のための地域拠点整備
- ④ 外出支援 (修学旅行など) の中から一つを選択してください

【各種振込先のご案内】

※振込み手数料は別途ご負担をお願い致します。

●ゆうちょ銀行<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号：00110-4-441471

口座名：特定非営利活動法人うりずん

●その他の銀行<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

ゆうちょ銀行 ○一丸店 (ゼロイチキュー店)

当座：0441471

【オンライン寄付】

うりずん専用ホームページ (<http://www.npourizn.org/>) からのご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。(ビザかマスターカードに限りです。)

【寄付金額の最大 50%が税金から戻ってきます！】

「うりずん」は「認定 NPO 法人」なので、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。(手続きについては、最寄の税務署にお問合せください。国税庁のウェブサイト (<http://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1263.htm>) にも詳細が掲載されています)



ご寄贈品、メッセージ

皆様の温かいお気持ちにスタッフ一同感謝申し上げます。

●金屋 友子 様 (千葉)

トトロやミッフィーなど…今回も可愛いストラップをたくさん頂きました。

子どもたちも大変喜んでおり、中でもトトロが大人気でした。



●奈良 クニエ 様 (宇都宮市)

うりずんに見学に来ていただいた際に頂きました。

たくさん遊んでいただき子どもたちもニコニコと嬉しそうでした。うりずん内はいつもに増して笑顔が溢れました。



【メッセージ】皆様の愛情溢れるお姿を拝見しまして、ただただ感激致しました。お子様も親御様もどれほど安心、感謝なさっていることでしょうか。私も一時、嬉しい思いをさせていただきました。

※一部抜粋させていただきました。

宣伝コーナー

「相馬あくりるたわし」は
「希望のたわし」

島田療育センターはちおうじ所長 小沢 浩 医師

東日本大震災から3年が過ぎました。今も多くの方が仮設住宅に住んでいます。「相馬あくりるたわし」は仮設住宅の人が作りました。

このたわしの目的は、①被災された方の精神的ケア、②被災された方への経済的支援、③被災された方の底力を学ぶ、④次の大災害の被害を少しでも減らすために被災地の経験を学ぶです。



高橋理事長（左） 小沢浩さん（右）

注文先

〒 976-0011 福島県相馬市新沼字刈敷田 18-5 刈敷田第1 仮設 7-6 TEL: 080-5225-3587

(相馬遊楽応援団) 小幡広宣 koueidoboku@gmail.com

送料込みで1つ 300 円、全品編み手さんのメッセージ付き

「奇跡がくれた宝物ーいのちの授業ー」の紹介
(クリエイツかもがわ 1700 円)

「いのち」ってどこにある？
あたまかな？ しんそうかな？ からだかな？

「いのち」ってだれのもの？
ぼくのもの？ わたしのもの？

「いのち」ってなんだろう。

これは、作者の母校で行った
「いのちの授業」の記録です。「い
のち」の大切さ、「障害」という
個性の素晴らしさの記録です。

小沢浩は小児科医であり、日々の思いをまとめ
ました。絶賛発売中です。アマゾンなどで買い
求めください！



※この宣伝コーナーは、広告費を頂いた上で記事をそのまま掲載しております。(掲載内容はうりずん通信に相応しいものでお願いします)

とちぎ県民
協働フェスタ 2014

主催：NPO 法人
とちぎユースサポーターズネットワーク

11月1日(土)

10:00 ~ 16:00 入場無料

JR 宇都宮駅西口ペDESTリアンデッキ
(バス・タクシー乗り場2階)

N PO 法人などの社会貢献活動団体
が各ブースを設け自分たちの活動
をアピールするイベント「とちぎ県民
協働フェスタ 2014」にうりずんも出展
いたします。当日は、一般の来場者が
5000 名以上の方が来られる予定です。

う りずんのブースでは、りずちゃん
(吸引などが出来る人形) を用い
て一般の方にうりずんでどのようなケア

を行っているかを説明したり、活動の様
子を見ていただいたりと考えています。
皆様のご参加をお待ちしています。

当日は市内中心部で餃子祭りも行われ
るようですので、祭りにお越しの皆様も、
ぜひお立ち寄りください。

また、当日私と一緒にうりずんの活動
を広めるお手伝いボランティアも大募集
いたします。よろしくお願い致します。

(佐藤英治)

今回は「鹿沼そば」をご紹
介します。



にらそばとは…
茹でた二をそば
の上に乘せる店も



あれば、そばに絡んでいる
にらそばもありどちらもニ
ラのシャキシャキの歯応え
と喉越し抜群のそばの美味
さがたまりません！

そもそもなぜそばにニラ
が？ ニラの生産量日本一
の鹿沼でにらそばを食する

ようになったのは戦後だそうで、当初そ
ばの量を増やす「かさ増し」の意味があっ
たようです。

今回『大越路』(写真) のにらそばをい
ただきましたが、鹿沼にはおそば屋さん
がたくさんあります。皆さんぜひ鹿沼そ
ばをご賞味ください。

(レポーター 豊田紀子)

NPO法人うりずんでは
通信発行をご支援くださる協賛
企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回
の発行となります。一回の発行費用に、印刷・
郵送代などで 15 万円ほど必要となります。
そこで、広告代として通信発行を支援してい
ただける協賛企業様を一口1万円で募集いた
します。

次号掲載のご希望
の方は、12月中旬ま
でに NPO 法人うり
ずんまでご連絡くだ
さい。皆様方のご協
賛・ご支援を宜しく
お願い申し上げます。

協賛企業様

あなたのキャリアにエールを

KEEP CARRIÈRE
キーキャリアエール